

お正月のしめ縄飾り<タッセル型>



デザイン/パフェプロジェクト札幌 杉山 智佐
 <出来上がりサイズ>約38×22cm

<使用道具>

57-465 つまみ細工プレート
 <剣ひだつまみL>
<https://clover.co.jp/products/57465>

58-781 タッセルメーカー<スモール>
<https://clover.co.jp/products/58781>

18-018 ぬい針「絆」 普通地用 短針8
<https://clover.co.jp/products/18018>

36-666 カットワークはさみ115
<https://clover.co.jp/products/36666>

グルーガン、ニッパー



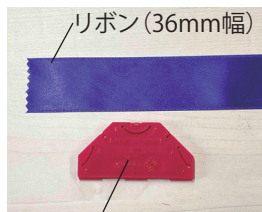
<材料>

- しめ縄土台(タッセル型) ワインレッド 1個
- タフタリボン(36mm幅) ワインレッド 約2m
- 絹糸(8番・16号) グレー 20m
- ステンレスコード(0.6mm) ゴールド 60cm
- 江戸打ちひも(3mm) グレー 50cm
- 水引き(90cm) グリーン 3本、シルバー 2本
- 赤い実の枝(造花) 1本
- 松の枝(造花) 1本
- ゴールドリーフ(造花) 1本
- 地巻ワイヤー(#24) 3~6本程度
- 手縫い糸

<作り方> ※つまみ細工プレート、タッセルメーカーの使い方は商品付属の説明書をご覧ください。

①つまみ細工プレート<剣ひだつまみL>を使ってタフタリボン(36mm幅)で花モチーフを作ります。

リボンは折らずに、そのままつまみ細工プレートではさんでカットします。
 その後は使い方説明書の通りに番号順に縫って、糸を引き締めて花びらを作ります。
 花びら12枚の花モチーフを2個作ります。



つまみ細工プレート
 <剣ひだつまみL>



リボンをプレートではさむ



プレートに沿ってリボンをカット



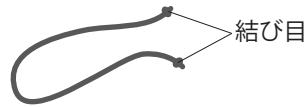
プレートの番号通りに
 縫って糸を引き締める



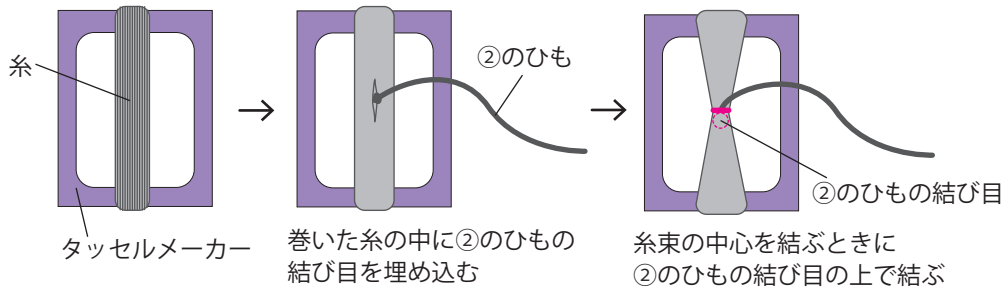
続けて花びらを作り
 (全部で12枚)
 花の形にする

※画像はリボンの色を変えています。

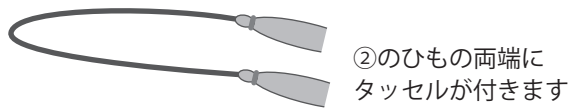
②50cmの江戸打ちひもの両端に結び目を作ります。



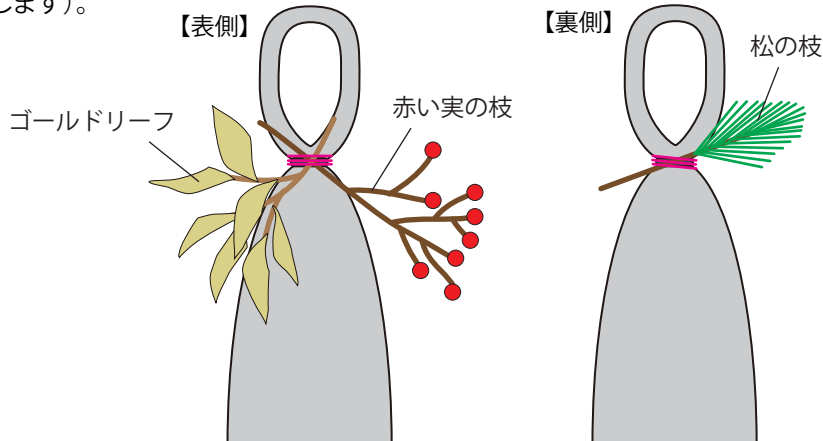
③タッセルメーカー<スモール>を5cmサイズのタッセルが作れるようにセットします。20mの絹糸を10mずつに二等分し、それぞれ中心を結ぶ糸として20cmほど取り分けておきます。タッセルメーカーに二等分した絹糸を全て巻き、②の片方の結び目を埋め込んでから中心を結びます。その後は商品付属の説明書の通りにタッセルを作ります。首部分にはステンレスコードを30cmにカットして巻いてください。



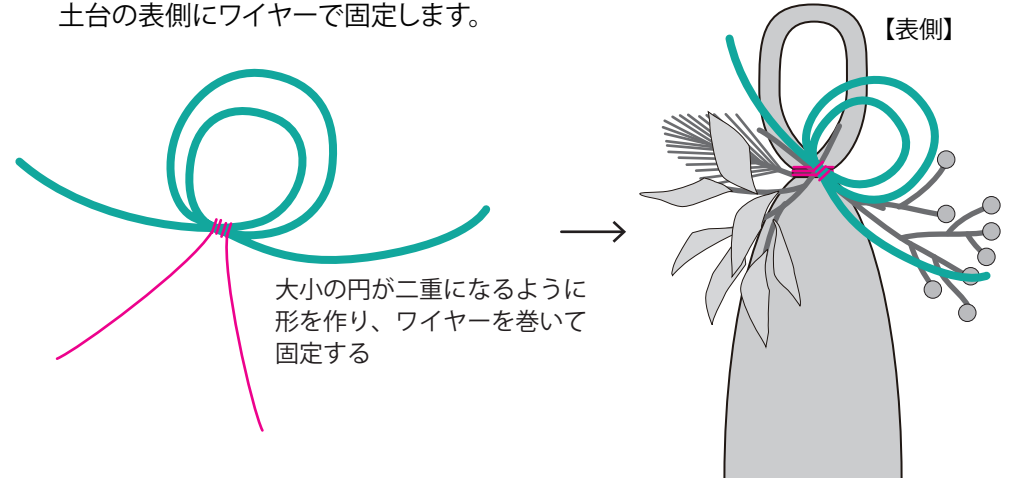
④タッセルをもう1つ作ります。②のもう片方の端の結び目を埋め込んで、③と同様に作ります。



⑤しめ縄の土台の表側に赤い実の枝とゴールドリーフ、裏側に松の枝をワイヤーで固定します(造花の枝部分が長すぎる場合はニッパーでカットします)。

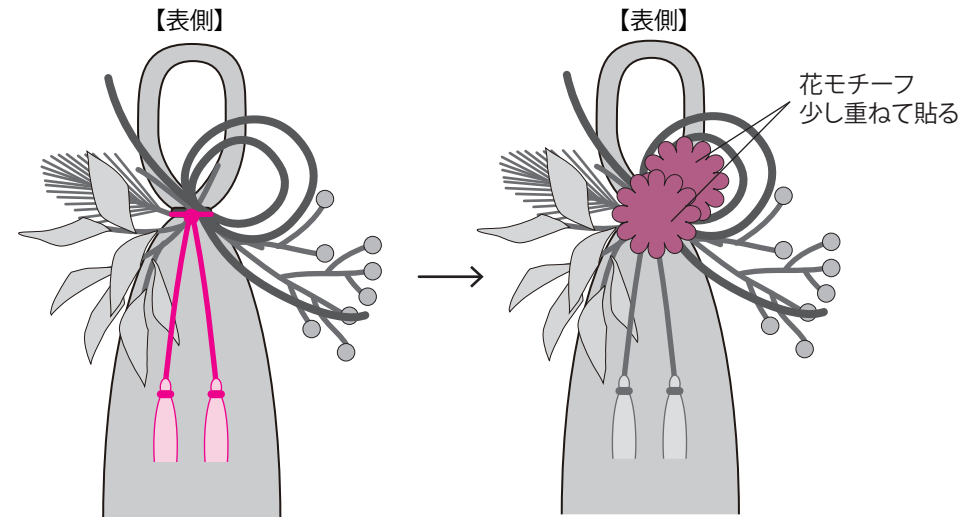


⑥グリーンの水引き3本、シルバーの水引き2本の計5本を一緒に持ち、図のような形を作ります。水引きが交差した部分にワイヤーを巻き付けて固定してから、土台の表側にワイヤーで固定します。



⑦土台の表側に④のタッセル付きのひもを結び付けます。

⑧土台の表側に①の花モチーフをグルーガンで貼り付けて完成です。



クローバー株式会社